

芝生適用登録殺虫剤

【登録順】

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

商品名	ダイアジノン乳剤40	スミチオン乳剤	ダイアジノン粒剤5	カルホス乳剤	オルトラン粒剤	バシレックス水和剤	
一般名	ダイアジノン	MEP	ダイアジノン	イソキサチオン	アセフェート	BT	
有効成分含有量%	40%	50%	5%	50%	5%	10%	
メーカー	(原体)	日本化薬、他各社	住友化学	日本化薬、他各社	保土谷UPL	アリスタ	エス・ディー・エス
	(登録)	日本化薬、他各社	住友化学、各社	日本化薬、他各社	保土谷UPL	北興化学、住友化学、アリスタ	エス・ディー・エス
試験名							
登録年月日	昭和42年4月25日・平成22年3月3日他	昭和36年12月26日・平成22年3月17日他	昭和44年9月25日・平成22年3月3日他	昭和47年6月30日	昭和48年10月30日・平成9年3月24日・平成10年7月7日・平成17年6月22日	昭和57年2月23日	
登録番号	8151・22633他	4962・22647他	10438・22634他	12455	13177・19568・19993・21520	15000	
適用害虫	コガネ類(幼虫)、ツトガ、ヨトウ、シバオサ	コガネ類(幼虫)、シバオサ、ツトガ、ヨトウ	ツトガ、ヨトウ、シバオサ成虫、コガネ類幼虫	チガヤシロオカイガラムシ、スジキリヨトウ、シバツトガ、シバオサ、ケラ、コガネムシ類、タマナヤガ(幼虫)	ヨトウ、ツトガ、タマナヤガ	ヨトウ、ツトガ、タマナヤガ	
使用法	希釈倍数	800倍(コガネ)、1,000倍(ツトガ・ヨトウ・シバオサ)	1,000倍	1,000倍		500~1,000倍	
	使用時期	発生初期	幼虫発生期・発生初期	発生初期	発生初期	発生初期	
	使用方法(水量/m ²)	3L(コガネ)、0.3~1L(ツトガ・ヨトウ)、0.3~0.5L(シバオサ)	0.3~2L(ツトガ・ヨトウ)、3L(コガネ・シバオサ)		0.5~2L	—	0.3L
	使用量(g/ml/m ²)	0.3~3.8ml	0.3~3ml	6~9g、9g(コガネ)	0.5~2ml	5~10g	0.3~0.6g
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♂521(原体)	普:ラット♂1,900(製剤)	普:ラット♂4,021・♂5,304	劇:ラット♂330(製剤)	普:ラット1,080(原体)	普:ラット>8,000	
魚毒性 TLm(ppm)	BS(原体)	B:コイ4.3(製剤)(96h)	BS:コイ240(48h)	B:コイ2.1(原体)(48h)	A:コイ10以上(原体)	A:コイ1,000(48h)	
水溶解度	10ppb	12ppb	7ppb	20ppb	24ppb	5ppb	
半減期	4~5日(畑地)	12~28日(畑条件)		16~35日	7日	—	
有効年限	4~5年	3~5年	4年	4年	3年	3年	
性状	淡赤褐色澄明可乳化油状液体	黄褐色可乳化油状液体	類白色細粒	黄赤色澄明可乳化油状液体	類白色細粒	類白色水和性粉末	
特徴	速効、適用害虫広い、接触・食毒カス効果	幅広い適用害虫、深達性、安全性、接触毒、食害	高い殺虫効果、安定した効果、広い殺虫スペクトラム	残効性、広範害虫環境にやさしい接触毒、食毒	浸透移行性、広範害虫、土中残効性長	鱗翅目害虫特効・微生物農薬。哺乳類・鳥類・魚に安全。	
取扱注意	危険物(第4類第2石油類-Ⅲ)魚介類・蚕毒注意	危険物(第4類第2石油類)蚕毒		危険物(第4類第2石油類)蚕毒	蚕毒注意・ミツバチ	展着剤加用、若令幼虫・蚕注意	
流通	各社	各社	北興産業、ニチノ一緑化他	ニッソーグリーン	北興産業、ニッソーグリーン	エス・ディー・エス	
包装	500ml×20	500ml×20、(18L)	3kg×8	5L×2、500ml×20	3kg×8、5kg×4	500g×20	
A価¥/kg.L	3,710	3,150	533	8,760	960	9,540	
¥/m ²	1.1~14.1	1.0~9.5	3.2~4.8	4.4~17.6	4.8~9.6	2.9~5.7	
備考	有機リン剤	低毒性有機リン剤		天然物誘導体(ハエトリシメジ成分と類似)で活性持続効果優れる	低毒性浸透有機リン殺虫剤	BT剤	

芝生適用登録殺虫剤

【登録順】

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

商品名	サイハロン水和剤	スカウトフロアブル	ガゼット粒剤	ダイアジノンSLゾル	コンフューザーG	エンパーMC	
一般名	シハロトリン	トラロメトリン	カルボスルファン	ダイアジノン	ロウカルア ブルウエルア	ペルメトリン(マイクロカプセル)	
有効成分含有量%	5%	1.4%	3%	25%	37% 35%	10%	
メーカー	(原体)	シンジェンタ	ルセルユクラ	日産化学、FMC、石原バイオ	日本化薬、他各社	信越化学	住友化学
	(登録)	シンジェンタ	バイエル、日本曹達	日産化学、FMC、石原バイオ	日本化薬	信越化学	住友化学
試験名	PP-563						
登録年月日	昭和63年3月24日	平成1年3月31日	平成1年10月12日・平成14年4月12日・平成15年4月8日	平成2年8月3日	平成5年9月30日	平成5年5月6日	
登録番号	17009	17252・17253	17400・20794・21046	17620	18431	18347	
適用害虫	ツトガ、ヨトウ	ヨトウ、ツトガ	コガネ類、シバオサ(成虫)、ケラ、ミミズ糞塚形成防止、オオハサミムシ脱出孔形成防止	シバオサ(成虫・幼虫)、ツトガ、ヨトウ、コガネ類(幼虫)、ケラ	ツトガ、ヨトウ	ツトガ、ヨトウ、シバオサ成虫、タマナガヤ、コガネムシ類幼虫、ケラ	
使用法	希釈倍数	2,000～3,000倍	1,500倍	25倍*250倍**(コガネ幼虫)、250倍(シバオサ幼虫・ケラ)、1,000倍(シバオサ成虫・ツトガ・ヨトウ)	500・1,000倍(コガネ幼)、1,000倍(ケラ)、2,000倍(タマナガヤ)、1,000～2,000倍(ツトガ・シバオサ成・ヨトウ)		
	使用時期	発生初期	発生初期	発生初期、糞塚・脱出孔形成時	発生初期	成虫発生前～終期	発生初期
	使用方法(水量/m ²)	0.3L	0.2～0.3L		0.1L(張芝前)*、0.7～1L(土注)**、0.3L	対象地帯の樹林等に巻きつけ固定する	0.2～0.3L(ヨトウ)、0.3L(ツトガ・シバオサ成・タマナガヤ)、0.5L(コガネ幼・ケラ)、1L(コガネ幼)
	使用量(g/ml/m ²)	0.1～0.15g	0.13～0.2ml	5～10g	0.3ml、2.8～4ml(コガネムシ)	20～40m/10a (20cmチューブ換算100～200本)	0.1～0.3ml(ヨトウ)、0.15～0.3ml(ツトガ・シバオサ成)、0.15ml(タマナガヤ)、0.5ml(ケラ)、1ml(コガネ幼)
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♂1,213・♀> 902	劇:ラット70.0(原体)	劇:マウス7,393(製剤)、ラット2,500(製剤)	普:ラット・マウス5,000	普:	普:ラット♂♀>5,000	
魚毒性 TLm(ppm)	C:コイ0.0019(48h)	C:コイ0.008(原体)	BS:コイ(製剤)39.6	A:コイ22(48h)	A	A:コイ560	
水溶解度	18ppb	13ppb	23ppb	9ppb	19ppb	11ppb	
半減期	土壤中(圃場)で約60～90日	10日(沖積土壌)、20日(火山灰土)	2～3日				
有効年限	3年	4年	5年	3年		3年	
性状	類白色水和剤粉末	淡黄色澄明可乳化油状液体(類白色水和性粘稠懸濁液体)	青色細粒	非有機溶剤・類白色液体	淡黄色澄明油状液体	類白色粘稠液体	
特徴	速効的、紫外線に対し比較的安定、耐雨性あり、浸透移行性なし	低薬量で幅広い殺虫活性・速攻性・持続性	土壌害虫に高い効果を示す	マイクロカプセル化	交尾阻害	幅広いスペクトラムを有した合成ピレスロイド系の殺虫剤。マイクロカプセル化により、魚毒性を改善。速効性、残効性共に優れる	
取扱注意	マスク・手袋・防除衣着用・蚕毒・魚介類注意	マスク・手袋着用。蚕毒・魚介類注意。危険物。	水産動物には比較的強い影響を及ぼします	凍結注意。使用前によく振る	危険物第4種・第3石油類	蚕に長期間毒性があるので付近の桑に付着するおそれのある所では使用しない。汚染葉は給葉しない。本剤散布作業衣で養蚕作業をしない。魚介類特に甲殻類に影響を及ぼすので使用残液及び容器の洗浄液等は河川に流さない。	
流通	シンジェンタ特約店	ニッソーグリーン	石原バイオ、日産化学	東洋グリーン、トモグリーン、丸善薬品、テクノグリーン、理研グリーン	サンケイ、トモノ、日本創販	レインボー薬品	
包装	200g×10	500ml×20	1kg×12、3kg×8	1L×15	*50m×12	500ml×20、500ml×8	
A価¥/kg.L	15,000	13,560	1,131	4,445	¥225/m巻	11,120	
¥/m ²	1.5～2.3	1.8～2.7	5.7～11.3	1.3～17.8		1.1～11.1	
備考	合成ピレスロイド系	合成ピレスロイド系剤			合成フェロモン *交尾阻害剤内装:50m又は20cmの250本当り、有効成分37g入り、赤褐色ポリエチレン細管(フェロモンディスペンサー-)、外装:張合せアルミ箔袋入り	合成ピレスロイド殺虫剤	

芝生適用登録殺虫剤

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

【登録順】

商品名	シラトップEW	リラークDF	ショットイン乳剤	ガードワン水和剤	ゼンターリ顆粒水和剤	ショットガン	
一般名	シラフルオフェン	チオジカルブ	テフルベンズロン	テプフェノジド	BT	ダイアジノン	
有効成分含有量%	38%	78%	10%	40%	10%	40%	
メーカー	(原体)	バイエル	バイエル	三菱化学	日本農薬	アボット	日本化薬
	(登録)	バイエル	バイエル	理研グリーン	日本農薬、北興化学	北興化学、住友化学	日本化薬
試験名	HOE-498		RG-9201	RH-5992			
登録年月日	平成7年4月26日	平成24年10月10日	平成7年12月1日	平成8年1月19日	平成9年3月27日・平成18年7月19日	平成10年12月11日	
登録番号	18979	23135	19120	19132～19134	19616・19618・21734	20091	
適用害虫	スジキリヨトウ*、シバツトガ、シバオサ成虫、コガネ類成虫	ヨトウ、ツトガ、シバオサ成虫、タマナガヤ、ミミズ糞塚形成阻害、コガネ類幼虫、ケラ	ツトガ、ヨトウ、コガネ類幼虫*、シバオサ幼虫*	ツトガ、ヨトウ、タマナガヤ	ヨトウ、ツトガ、タマナガヤ	ヨトウ、ツトガ、シバオサ成虫、コガネ類幼虫	
使用法	希釈倍数	2,000～4,000倍、5,000倍(ヨトウ)	500～3,000倍	3,000～5,000倍、*1,500倍	4,000倍	1,000～2,000倍	1,000倍
	使用時期	発生初期	発生初期	発生初期	発生初期	発生初期	発生初期
	使用方法(水量/m ²)	0.1～0.3L(ヨトウ)、0.3L(ツトガ)、0.3～2L(シバオサ)、3L(コガネ)	0.1～1L(ヨトウ・ツトガ)、0.5～1L(タマナガヤ・ケラ)、0.25～1L(シバオサ)、3L(コガネ)、2L(ミミス)	0.3L、*0.5～1L(土壌注入)	0.3L	0.3L	0.3L、3L(コガネ)
	使用量(g/ml/m ²)	0.075～0.15ml(ツトガ)、0.025～0.15ml(ヨトウ)、0.5～1ml(シバオサ)、1.5ml(コガネ)	0.1～0.5g(ヨトウ・ツトガ)、0.1～0.25g(タマナガヤ・ケラ)、0.1～0.5g(シバオサ)、1.5g(コガネ)、1g(ミミス)	0.06～0.1ml(ツトガ・ヨトウ)、0.33～0.67ml(コガネ・シバオサ)	0.075g	0.15～0.3g	0.3・3ml
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	普:ラット・マウス5,000以上	劇:ラット♂105・♀280	普:ラット・マウス♂♀5,000以上	普:ラット5,000以上	普:ラット5,000	劇:ラット♂1,802・♀2,593	
魚毒性 TLm(ppm)	コイ100以上(原体)	コイ5.7(48h)	A:コイ・86.7	A:コイ250	A:コイ>1,000(48h)	A:コイ17.2	
水溶解度	14ppb	35ppm	16ppb	22ppb	11ppb	15ppb	
半減期	酸性(PH5)6日、中性(PH7)36日	30日	土壌中で12～31日				
有効年限	3年	3年	3年	3年	3年	3年	
性状	淡黄色油状物・無臭	淡褐色水和性顆粒	赤色可乳化油状液体(製剤)	類白色水和性粉末	淡褐色顆粒	類白色乳濁液体	
特徴	低毒性、残効性、接触毒+食毒、耐雨性	重要害虫に適用 顆粒タイプの水和剤 浸透移行性 食毒作用	キチン生合成阻害→脱皮阻害 食毒・残効性 低薬量 有用昆虫類に安全性高い	低毒性、低薬量、残効性、幼虫の異常脱皮誘	環境に優しい、微生物農薬		
取扱注意	蚕毒・メガネ	蚕注意	甲殻類や蚕に毒性あり		蚕に毒性あり		
流通	バイエル	バイエル	理研グリーン	ニチノ一緑化、北興産業	東洋グリーン	各社	
包装	500ml×4	500g×10	250ml×10	250g×10	500g×20	1L×15	
A価¥/kg.L	26,000	10,350	30,000	25,000	16,000	3,620	
¥/m ²	0.7～39.0	1.0～15.5	1.8～21.0	1.9	2.4～4.8	1.1	
備考	有機ケイ素系殺虫剤	カーバメイト系殺虫剤		ベンゾイルヒドランド化合物新しいIgR(脱皮促進)	BT菌(アイザワイ系統)	有機リン系	

芝生適用登録殺虫剤

【登録順】

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

商品名	ダイアジノン粒剤10	タフバリアフロアブル	フルスウイング	シバラックMC	パイオセーフ	緑化用スミチオン乳剤
一般名	ダイアジノン	イミダクロプリド	クロチアニジン	BPMC MEPマイクロカプセル	スタイナーネマ・カーポカプサエ	MEP
有効成分含有量%	10%	20%	50%	10% 15%	35万頭/g	50%
メーカー	(原体)	日本化薬	バイエル	住友化学	住友化学	住友化学
	(登録)	日本化薬	バイエル	レインボー薬品	サンケイ化学	レインボー薬品
試験名			TI-9901			
登録年月日	平成11年12月27日	平成13年8月16日	平成13年12月20日	平成16年8月4日	平成17年4月27日	平成18年5月10日
登録番号	20304	20664	20733	21312	21503	21704
適用害虫	ツトガ	コガネ類幼虫、シバオサ*、チガヤシロオカイガラムシ幼虫**、ケラ	コガネ類幼虫、シバオサ、ツトガ、ヨトウ、タマナガヤ幼虫、チガヤシロオカイガラムシ、ケラ	シバツトガ、スジキリヨトウ、コガネムシ類幼虫、シバオサゾウムシ幼虫、ミミズの糞塚形成防止、ケラ	シバオサ幼虫、タマナガヤ	ヨトウ、ツトガ、コガネ類(幼虫)、シバオサ
使用法	希釈倍数	500~2,500倍	1,000倍、5,000倍	500倍(コガネ幼・シバオサ幼・ミミズ)、1,000倍(ツトガ・ヨトウ・ケラ)		1,000倍
	使用時期	発生初期	発生初期	発生初期	幼虫発生初期	発生初期・幼虫発生期
	使用方法(水量/m ²)	0.1~0.5L	0.1L(×1,000)、0.5~1.0L	0.2~0.3L(ツトガ・ヨトウ・ケラ)、1L(ケラ)、1~2L(ミミズ)、3L(コガネ幼・シバオサ幼)	25万頭/m ² に調整した懸濁液を0.5~2	3L(コガネ幼虫・シバオサ)、0.3~2L(ツトガ・ヨトウ)
	使用量(g/ml/m ²)	3g	0.2ml	0.1~0.2g(コガネ幼虫)、0.1g	0.2~0.3ml(ツトガ・ヨトウ・ケラ)、1ml(ケラ)、2~4ml(ミミズ)、6ml(コガネ幼・シバオサ幼)	線虫25万頭
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♂1,802・♂2,593	劇:ラット♂3,200・マウス♂660	普:ラット♂1,7100・♀1,628	区分外 ラット・マウス♂♀ > 5,000	普:マウス♂♀ > 500万頭	普:ラット♂1,370
魚毒性 TLm(ppm)	BS:コイ184.4(96h)	コイ280(48h)	A:マコイ185(96h)	魚(コイ)67(48h)、甲殻類(ミジンコ)0.9(3h)・0.56(24h)	A	コイ4.32(48h)
水溶解度	8ppb	2ppb	8ppb	MEP:19.0mg/L、BPMC:420mg/L	3ppb	14ppm(30°C)
半減期				加水分解性半減期 MEP:57日(pH7.30°C)、BPMC:566日(pH7.25°C) 水中分解性半減期 MEP:1.1日(河川水)、BPMC:60.5日(自然水)		12~28日(畑条件)
有効年限	3年	3年	3年	3年	6ヶ月(定温5°C)	4年
性状	類白色細粒	類白色粘稠懸濁液体	褐色水和性細粒	淡黄色粘稠懸濁液体	淡褐色粒	乳化油状液体
特徴	高い殺虫効果、省力型製剤、安定した効果	幅広い散布適期 長期残効性、浸透移行 接触毒+食毒	甲虫類・鱗翅目など幅広い害虫に高い効果 のネオニコチノイド系殺虫剤・浸透移行性	MEPとBPMCの作用で幅広い殺虫スペクトルが有ります。マイクロカプセル製剤なので、長期残効が期待できます。	天敵・センチュウ体内の共生細菌によって害虫を防除する	幅広い適用害虫、安全性
取扱注意		蚕・ハチに注意	蚕・ハチに毒性有り	使用直前に良く振って使用して下さい。	冷暗所保存・直射日光をさける	危険物(第4類第2石油)
流通	丸善薬品産業	バイエル	レインボー薬品	ニチノ一緑化他、特約店	エス・ディー・エス	レインボー薬品
包装	3kg×4	400ml×10	100g×20、625g×6	1L×10	1ケース(1ポリ容器×10)	1L×10
A価¥/kg.L	660	23,500	32,000	3,050	¥150,000/ケース	3,150
¥/m ²	2.0	4.7	3.2~6.4	0.6~18.3	15	1.0~9.5
備考	芝用登録・平成16年7月30日	クロロニコチル系殺虫剤	ネオニコチノイド系(クロチアニジン)		1ポリ容器25万頭/m ² ×1000m ² =2.5億頭	低毒性有機リン剤

芝生適用登録殺虫剤

【登録順】

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

商品名	ビートルコップ顆粒水和剤	スティンガーフロアブル	アストロ乳剤	グリーンカルホス乳剤	パイオトピア	グレモESC	
一般名	チアメトキサム	フルベンジアミド	BPMC	イソキサチオン	スタイナーネマ・グラセライ	メキシフェノジド	
有効成分含有量%	25%	42%	50%	50%	1.25億頭/1パック	20%	
メーカー	(原体)	シンジェンタ	日本農薬	日本農薬	保土谷UPL	エス・ディー・エス	ダウ・アグロサイエンス
	(登録)	シンジェンタ	日本農薬	クミアイ化学	保土谷化学	エス・ディー・エス	ダウ・アグロサイエンス
試験名	CG-234	NNI-0001					
登録年月日	平成19年3月20日	平成20年10月8日	平成21年2月4日	平成22年5月12日	平成22年8月25日	平成22年12月22日	
登録番号	21937	22269	22336	22683	22785	22864	
適用害虫	コガネ類幼虫、シバオサ幼虫・成虫	シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ	ミミズの糞塚形成防止	チガヤシロオカイガラムシ、スジキリヨトウ、シバツトガ、シバオサ、ケラ、コガネムシ類、タマナヤガ(幼虫)	コガネ類幼虫、シバオサ幼虫、ツトガ、ヨトウ、タマナヤガ	スジキリヨトウ、シバツトガ、タマナヤガ	
使用法	希釈倍数	400~4,000倍(シバオサ・コガネ類幼虫)、2,000倍(シバオサ成虫)	1,000倍~10,000倍	500~1,000倍	1,000倍	3,000~4,000倍	
	使用時期	発生初期	発生初期	糞塚形成時	発生初期	幼虫発生初期	
	使用方法(水量/m ²)	0.1~2L(コガネ類幼虫)、0.5L(シバオサ成虫)、0.1~1L(シバオサ幼虫)	0.05~0.5L(ツトガ・ヨトウ)、0.05~0.5L(タマナヤガ)	0.5L	0.5~2L	12.5~25万頭/m ² ・0.5~2L(コガネ)、25万頭/m ² ・0.5~2L(シバオサ幼虫・ツトガ・スジキリ)、1~2L(タマナヤガ)	0.2~0.3L
	使用量(g・ml/m ²)	0.25g(コガネ類幼虫0.25~0.5g)	0.035~0.05ml	0.5~1ml	0.5~2ml	綿虫25万頭	0.05~0.1ml
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	普:ラット♂♀5,000以上	普:ラット♀>2,000	劇:ラット♂703・♀609	劇:ラット♂330(製剤)	普:ラット♂♀>100万頭	普:ラット>5,000	
魚毒性 TLm(ppm)	コイ167(96h)	A:コイ>1,000(LC50)(96h)	B:コイ16(96h)	B:コイ2.1(原体)(48h)	A:コイ>25,000頭/L	コイ>1,000	
水溶解度	6ppb	水(20℃)2.99×10 ⁻⁵ g/L	420ppm	20ppb	4ppb	3.3mg/L	
半減期	土壤中40~50日程度			16~35日			
有効年限	3年	4年	4年	4年	3ヶ月(冷暗所5℃)	5年	
性状	淡褐色水和性細粒及び微粒(製剤)	類白色水和性粘稠懸濁液体	淡褐色透明可乳化油状液体	黄赤色澄明可乳化油状液体	淡黄色水和性微粉及び微粒	淡褐色水和性粘稠懸濁液体	
特徴	甲虫類(成虫・幼虫)に高い効果、チアニコチニル系殺虫剤、浸透移行性、食毒作用、遅効的	新規作用性と長期残効性	即効性・0.5L/m ² 少量散布・糞塚発生初期~最盛期散布まで有効	残効性、広範害虫環境にやさしい接触毒、食毒	幼虫の体穴に浸入し、共生細菌で防除する	低薬量。残効性。薬剤摂取数時間後に接触活動停止。	
取扱注意	ハチ・蚕に毒性あり	カイコに長期間影響有り	蚕毒注意。水産動植物(甲殻類)に注意・危険物(第4類第2石油類Ⅲ)	危険物(第4類第2石油類)蚕毒	直射日光を避け、食品と区別して冷暗所に保管する	蚕に注意	
流通	シンジェンタ特約店	ニチノ一緑化、トモグリーン	理研グリーン	理研グリーン	エス・ディー・エス	丸和パイオケミカル	
包装	250g×10	100ml×8	1L×10	5L×2、500ml×20	1ケース(1パック×10)	250ml×8	
A価¥/kg.L	20,400	58,000	4,500	8,760	¥90,000/ケース	28,000	
¥/m ²	5.1~10.2	2.0~2.9	2.3~4.5	4.4~17.6	18	1.4~2.8	
備考	ネオニコチノイド(チアニコチニル)系		カーバメート系殺虫剤	天然物誘導体(ハエトリシメジ成分と類似)で活性持続効果優れる	1ケース5,000m ² 使用分		

芝生適用登録殺虫剤

【登録順】

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

商品名	タフスティンガーフロアブル	ナイスイーグルSC	アセルプリン	パンチショットフロアブル	サニーフィールドMC	エスペランサ	
一般名	イミダクロプリド フルベンジアミド	クロルフルアズロン	クロラントラニリプロール	ピフェントリン	エトフェンプロックスマイクロカプセル	シアントラニリプロール	
有効成分含有量%	25% 15%	10%	18.4%	2%	20%	18.7%	
メーカー	(原体)	日本農薬、バイエル	石原産業	デュポン	FMC	三井化学アグロ	
	(登録)	日本農薬	石原バイオ	シンジェンタ特約店	丸和バイオケミカル	三井化学アグロ	
試験名			MBCI-071				
登録年月日	平成23年12月14日	平成24年5月16日	平成25年6月12日・平成29年4月26日	平成25年9月11日	平成25年9月11日	平成26年5月16日	
登録番号	23016	23080	23278・23941	23323	23330	23469	
適用害虫	チガヤシロオカイガラムシ幼虫、シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ、コガネムシ類幼虫、シバオサ	シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシ、コガネムシ類幼虫	ツトガ、ヨトウ、タマナヤガ、コガネムシ類幼虫	シバツトガ、スジキリヨトウ、ケラ	スジキリヨトウ、シバツトガ、ケラ*	スジキリヨトウ、シバツトガ、コガネムシ類幼虫、シバオサゾウムシ、タマナヤガ	
使用法	希釈倍数	2,000倍	1,333~4,000倍、 2,000~4,000倍(コガネムシ類幼虫)	1,667~10,000倍	500倍、1,500倍(ツトガ・ヨトウ)、2,000倍(ヨトウ)	2,000倍	4,000倍
	使用時期	発生初期	発生初期	発生前~発生初期	発生初期	発生初期	発生前~発生初期
	使用方法 (水量/m ²)	0.2L	0.1~0.3L、0.5~1L(コガネムシ類幼虫)	0.05~1L	0.1L・0.3L(ツトガ・ヨトウ)、0.2L(ヨトウ)、0.5L(ケラ)	0.3L、1L(ケラ)	0.2L
	使用量 (g/ml/m ²)	0.1ml	0.075ml、0.25ml(コガネムシ類幼虫)	0.02~0.1ml	0.1g(ヨトウ)、0.2g(ツトガ・ヨトウ)、1g(ケラ)	0.15ml、0.5ml(ケラ)	0.05ml
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♀2,000≥LD50値>300	普:マウス♂♀5,000	普:ラット♀5,000以上(製剤)	普:ラット♂775、♀632	普:ラット>5,000	普:>5,000(製剤)	
魚毒性 TLm(ppm)	コイ:816(96h)	コイ、ニジマス>1,000(96h)、オオミシコ0.0109(48h)	ヒメダカ(96h)500(製剤)	コイ0.035(96h)	コイ>1,000(96h)	280(製剤)	
水溶解度		0.016ppm	1ppm	<0.1ppb(20~25°C)	水に難溶解、攪拌にて容易に乳化分散する	14.24mg/L(20°C)	
半減期						加水分解性:30.3日(pH7, 25°C) 水中光分解性:0.217日(自然水)	
有効年限	3年	4年	3年	3年	3年	4年	
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	
特徴		チョウ目及び甲虫目害虫に効果を示し残効が長い	低薬量、長期残効性、殺孵化幼虫効果、土壌吸収移行性	即効性と残効性を併せ持つ。極めて低い水溶解度と強い土壌吸着性を有する。	溶媒臭が無い、マイクロカプセル製剤	長期残効、浸透移行性	
取扱注意		蚕注意		マスク・手袋着用。蚕毒・魚介類注意。	ミツバチに影響あり		
流通	ニチノー緑化	石原バイオ	シンジェンタ	丸和バイオケミカル	エムシー緑化、日産化学	理研グリーン	
包装	100ml×10	250ml×10	100ml×6	500ml×12	500ml×20	250ml×2	
A価¥/kg.L	50,000	16,800	110,000	6,000	9,600	128,000	
¥/m ²	5.0	1.3~4.2	2.2~11.0	1.2~6.0	1.4~4.8	6.4	
備考		脱皮阻害剤(キチン質合成阻害)	新規化合物・新しい作用機作	合成ピレスロイド	樹木のケムシ類に登録あり		

芝生適用登録殺虫剤

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

【登録順】

商品名	トップチョイスフロアブル	ダブルトリガー液剤	イザナミフロアブル
一般名	フィプロニル	シクラニプロール	フルキサメタミド
有効成分含有量%	9.1%	4.5	10%
メーカー	(原体)	BASF	石原産業
	(登録)	バイエル	石原バイオ
試験名			
登録年月日	平成29年9月27日	平成31年1月30日	令和1年12月18日
登録番号	23970	24187	24311
適用害虫	シバツトガ、ケラ	シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシ、ケラ*、コガネムシ類幼虫*	スジキリヨトウ、シバツトガ、タマナヤガ、コガネムシ類幼虫
使用法	希釈倍数	3,000~10,000倍(ツトガ)、7,500~10,000倍(ツトガ・ケラ)	500~1,500倍、250~750倍*
	使用時期	発生初期	発生前~発生初期
	使用方法(水量/m ²)	0.2~0.5L	0.1~0.3L
	使用量(g/ml/m ²)	0.05~0.066ml	0.2ml、0.4ml*
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♀>2,000	普:ラット>2,000	ラット♀>2,000(製剤)
魚毒性 TLm(ppm)	コイ15.8(LC50)(96h)	ニジマス0.361(96h)	コイ>1,000(LC50)(96h)(製剤)
水溶解度	3.78ppm	150ppb	0.054(20°C)(原体)
半減期	34~41日		加水分解性 pH4:14.2~14.6日(原体)
有効年限	4年	3年	3年
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体	淡黄色澄明水溶性液体	類白色水和性粘稠懸濁液体
特徴	シバツトガのローテーション剤ケラに高い効果と長い残効性 臭いが少ない	幅広い殺虫スペクトラム、植物に対する高い安全性	新規作用性。長期残効性。チョウ目老齢幼虫にも高活性。
取扱注意	マスク、手袋、作業着、ミツバチ	ミツバチに影響あり	蚕に対して影響があるので、周辺桑葉にはかからないよう注意する。
流通	バイエル、理研グリーン	石原バイオ、理研グリーン	日産化学
包装	250ml×4	500ml×8	500ml×4
A価¥/kg.L	39,000	11,750	29,000
¥/m ²	2.0~2.6	2.4~4.7	2.9~7.3
備考	GABA受容体に作用する新しい系統		